

テーマ

外部支援による事業の活性化

## 組合のニーズに応える連続的な支援策の提示とその実施

### 協同組合福祉・環境ラボ

福祉・環境という今後の成長分野に着目し、新製品の企画開発・販売・設置メンテナンスまでの一環した体制の組合に対し、適宜支援策を發揮し連続的に投入することで安定成長が可能となった。

#### 背景と目的

車椅子利用者専用の駐車スペースは法的義務もあつてほとんどの公共施設や商業施設に設置されている。しかしその現状を見ると、通常は目的外の駐車を防止するためカラーコーン（三角塔）などが置かれている。このため、車椅子利用者にはこのカラーコーンの移動は相当な負担となり外出の機会喪失などにもつながっている。この解決策として、来場時に車の中からゲートの上下を操作する『aiパーク』を開発した。今後病院を中心に随時公共施設や商業施設

の理解等を得て販売設置と以後の管理を行う。

#### 事業・活動の内容

これまでの活動は、平成16年度に、(財)広島市産業振興センター、広島市工業技術センターの仲介で福祉用具開発研究会が発足した。平成17年度には、同機関にて「身体障害者用駐車システム」共同開発の支援と助成を受け、駐車システムを製品化し、平成18年2月には、「aiパーク」を広島市工業技術センター駐車場に設置し、公開での体験会を開催した。平成18年度では、広島県中小企業団体中央会の新規事業集中支援事業を受けて製品の改良と設置場所検討を重ね、平成19年4月「協同組合aiパーク研究会」が設立された。平成19年度には、全国中央会、組合等Web構築支援事業」で組合のホームページの作成とその公開を実施し、

中央会派遣アドバイザー等の支援を受け、同年地元スーパー駐車場に機器が設置された。また、平成21年度に、全国中央会「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金(試作開発等支援事業)」を受けて、新たにリモコン装置の開発と駐車設置の際の左右どちらにも設置可能なような製品改良を行った。現在は、広島県中央会の指導で経営革新計画策定、提出を予定している。

#### 活動の成果

平成20年4月に協同組合の名称を「福祉・環境ラボ」と変更した。これまでの福祉分野に新たに環境分野を加え新製品のニーズ調査や製品化への検討などを進めている。平成22年度内に中央会の指導で経営革新計画を



aiパーク設置事例



▲実際の身体障害者向け駐車場で駐車の流れ

提出の見込み。平成23年度は、この経営革新計画の承認後、販路開拓補助金等を得て大都市圏の医療器具販売商社を代理店とし、総合病院向けにaiパークの紹介・見積り提出まで進め加速的に増やし設置台数を倍増させる。

### 協同組合福祉・環境ラボ

住所：〒736-0044  
 広島県安芸郡海田町  
 南堀川町6番8号  
 設立：平成19年4月  
 出資金：400千円  
 電話：0493-59-1101  
 URL：http://www.aipark.net/  
 業種：異業種連携組合  
 組合員：4人